

過去10年間の高齢歩行者の交通事故状況について (平成25年～令和4年合計)

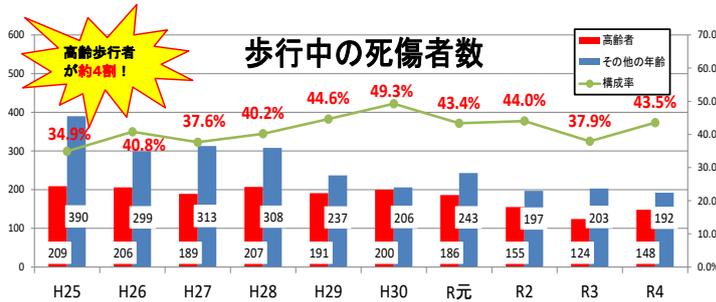
交 通 部
交 通 企 画 課

過去10年間の青森県内における歩行中の死傷者について

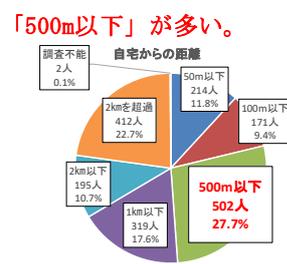
- **高齢歩行者が約4割 (1815人/4403人 41.2%)** を占め、
 - **昼夜別「昼暮から夜明」のうち、92.5%が「反射材なし」**
 - **違反別の「直前直後横断」が33.5%、「横断歩道外横断」が22.6%を占める**
- などの特徴がありました。



1 過去10年 (H25～R4) の高齢歩行者の死傷者の状況

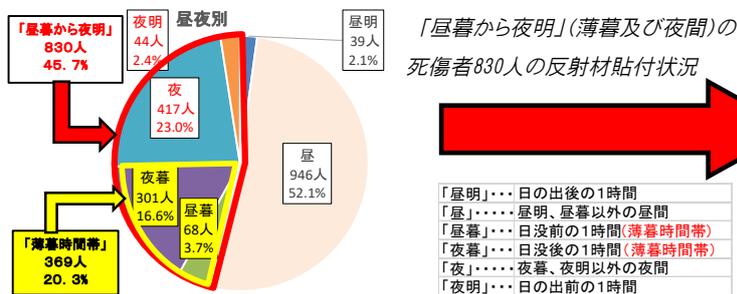


(1) 自宅からの距離



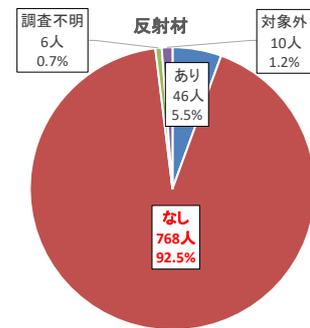
(2) 昼夜別

「昼暮から夜明」の死傷者数は830人(45.7%)、「薄暮時間帯」の死傷者数は369人(20.3%)であった。



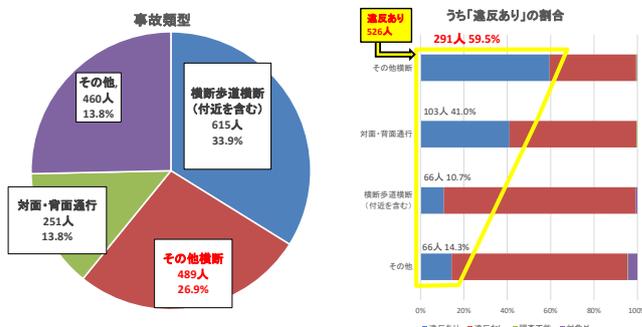
(3) 「昼暮から夜明」の反射材貼付状況

「反射材なし」が768人(92.5%)であった。



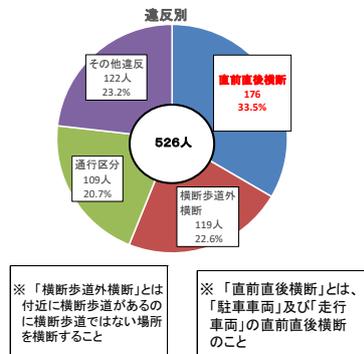
(4) 事故類型別

「その他横断」が489人(26.9%)、うち「違反あり」が59.5%と割合が高い。



(5) 違反別

「違反あり」526人のうち、「直前直後横断」が176人(33.5%)と多い。



【高齢歩行者へのお願い】

- **明るい服装と反射材**を身に付けましょう！
- 駐車車両や走行車両の**直前直後横断**はやめましょう！
- 道路を横断するときは、**周囲を確認**し横断しましょう！

